

2024年度 第2回極微量物質研究会(UTA 研)特別セミナー

ーダイオキシン類分析技術に関する実務者セミナー

(一社)日本環境測定分析協会

極微量物質研究会

委員長 石井善昭

極微量物質研究会(UTA 研)は、年2回定期的に開催しているUTA 研セミナーにおいて、会員全体のレベルアップを目指し、研究機関や関係省庁から講師の方をお招きした講演や、会員機関による発表を行い技術の向上と知識の共有を図ってきました。また、フリートークでは、様々な意見交換に時間を割き、現場技術者の課題解決のヒントやレベルアップにも繋がっています。

一方で、国内のダイオキシン類問題では、ゴミ焼却炉のダイオキシン検出報道から40年、計量法の施行から30年が経過し、様々な地球環境問題への展開や調査研究・対策も動きだし、ダイオキシン類対策特措法(平成11年)やMLAP制度(平成13年)、そしてダイオキシン類分析法のJIS制定や環境省の各種マニュアル等が整備され、分析機関の拡充や環境改善がみられています。

このような中でのUTA 研の活動は、日本のダイオキシン類測定分析技術の向上、精度管理及び会員各社の技術の研鑽にも大きく貢献してきました。しかしながら現状の課題として、現場の測定分析技術者の世代交代に伴う技術継承の難しさが課題とされています。

そこで今年度は、昨年に続き、UTA 研特別セミナーとして座学だけでなく、実際にGC-HRMSや自動前処理装置等を使った「ダイオキシン類分析技術に関する実務者セミナー」を企画しました。今年度は開催場所を関西に移し、GC-HRMSについてもサーモフィッシャーサイエンティフィック(株)様の装置を用いて実施いたします。

参加者におかれましては、ダイオキシン類分析の技術レベルを確認し、分析実務を通じて抱えている具体的な問題点、疑問点などを解決する良い機会です。奮ってご参加ください。

1. 主催 : (一社)日本環境測定分析協会 極微量物質研究会
2. 日時 : 2024年 9月 12日(木) 13:00 ~ 9月13日(金) 16:00
3. 場所 : サーマフィッシャーサイエンティフィック(株)大阪営業所*及び
中外テクノス(株)関西支社**
* 大阪市淀川区 西中島6-3-14 DNX新大阪ビル
** 大阪市淀川区西中島7丁目1-5 辰野新大阪ビル2F
4. 定員 : UTA 研会員限定 先着20名
(最低実施人数10名、原則1社1名まで。)
5. 対象者 : ダイオキシン類分析で実務を担当する技術者
(経験年数2年以上 初中級レベルを予定)
6. 参加費 : 40,000円/名(交流会費用含む) 参加者には参加証を発行します
7. 募集締切 : 2024年 6月28日(金)
8. 目的 : ダイオキシン実務担当者の分析技術レベル向上

9. プログラム概要:

1 日目:

(中外テクノス(株)関西支社)

- 12:30- 受付開始
- 13:00-13:05 開会の辞、研究開発 WG 長挨拶
- 13:05-13:20 セミナー参加者紹介

サーモフィッシャーサイエンティフィック(株)に移動 10 min

- 13:30-17:30 2グループ制(最大各10名)で入れ替え
 - ✓ 前処理実習(抽出含む) 三浦工業(株) 平田 様
 - ✓ MS実習 (株)島津テクノリサーチ 岩田 様
 - 東北緑化環境保全(株) 木村 様
 - サーモフィッシャーサイエンティフィック(株) 山本 様

中外テクノス(株)に移動 10 min

- 17:40-18:30 フリーディスカッション
- 移動・交流会 (新大阪駅周辺を予定 19:00-)

2 日目:

(中外テクノス(株)関西支社)

- 08:50- 集合、2日目のスケジュール確認
- 9:00-9:20 試料採取講義 (株)島津テクノリサーチ 林 様
- 9:20-10:00 前処理講義 三浦工業(株) 平田 様

休憩 10min

- 10:10-10:50 MS 講義 サーモフィッシャーサイエンティフィック(株) 山本 様
- 10:50-11:30 精度管理講義 いであ(株) 高橋 様

休憩 60min

- 12:30-13:30 汚染事例の最新情報 佐々木 様
- 13:30-14:30 ダイオキシン分析全般 (株)島津テクノリサーチ 高菅 様

休憩 10min

- 14:40-15:55 フリーディスカッション
- 15:55-16:00 閉会の辞、UTA 研委員長挨拶

注)プログラムは参加者への事前アンケートにより若干の変更あり

以上